

出前人材育成講座

企業ニーズに応じた改善手法やDX・IoTの基礎を学び、時流に合った生産性向上を目指す若手人材を育成します

対象

県内企業・事業所等

講義内容

- ◆企業のニーズ（課題、懸案事項等）に応じた研修カリキュラムを作成し、企業の現場での実践研修を通じて、課題解決ができる人材を育成します

時間・回数：1講座3時間×3回を標準とします
(※1回あたりの時間・回数はご要望により決定)

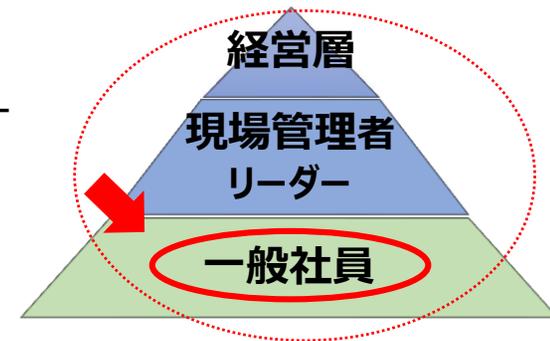
講義概要

<カリキュラム例>

基礎編（5S、品質管理手法、現場改善）

応用編（デジタル化、ChatGPT & 身の丈IoT活用）

実践編（約20の講座メニューから選択）



企業負担金

110,000円/社（税込）（1講座3時間×3回の場合）

上記以外の時間設定時：1時間あたり13,200円（税込）

ただし最低2時間 33,000円

出前人材育成講座（基礎編）【5 S / 品質管理手法 / 現場改善の進め方】

【目的】

- 『講義』で基礎知識を学び、『ワークショップ』で現場を観察し、問題点の発見と議論を通じて、改善する力の基本を身につけ、今後の改善活動に繋がります（3時間×3回）。社内研修として活用し、QCサークル活動への展開も可能です。

| 日程 | 講義 | ワークショップ |
|-------------|---|---|
| 1 回 目 | 『5 Sの基本と仕事の5 Sを学ぶ』 ・5 S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、3定（定位、定品、定量）の基本的な考え方 ・ものの5 Sと仕事の5 S、職場のムダな作業について | 『5 S診断』 ・5 Sチェックシートと5 S診断の説明（講義&事例） ・5 Sチェックシートを用いた現場診断による現状把握 （※宿題説明：2回目の支援1週間前に報告） |
| 2 回 目 | 『品質管理手法』 ・品質管理とは ・QC7つ道具、新QC7つ道具とその使い方を学ぶ（WS） ・QCストーリー、QCサークルの進め方について | 『5 S / 品質管理データ診断』 ・宿題（5 S、品質管理データ）まとめ（発表&講義） ・現場の5 S診断結果から品質管理上の問題抽出し、特性要因図作成する（GWGW&講義） （宿題説明：問題の要因分析までまとめる推定の検証） |
| 3 回 目 | 『現場改善の進め方とデジタル化の基本について』 ・2回目の実践まとめ ・改善点（ムダな作業、見える化）の整理（品質管理手法を使って） ・現場改善の進め方について ・デジタル化とDXの基本 | 『実践活動のまとめ』 ・宿題（品質管理データ）の整理、まとめ（講義） ・1回目、2回目の講義、実践の状況を見て、講義か、実践を決める |

※）本講義は生産性向上web配信スクール動画内容をベースに作成（理解を深めるため、事前に動画視聴頂く）

- ① 5 S 3定から始める生産性向上 ② 品質管理手法その1（QC7つ道具） ③ 品質管理手法その2（新QC7つ道具）
④ 現場改善の進め方 ⑤ 中小企業のためのDX入門 ⑥ ものづくり組織能力を高める

出前人材育成講座（応用編）【現場改善とChatGPT/身の丈IoTの活用】

【目的】

- 生産性向上のために、5 S、品質管理手法、現場改善の進め方とデジタル化／DXについて理解し、改善ツールとしてのChatGPTと身の丈IoTの基本／活用を学びます（3時間×3回）

| 日程 | 講義&ワークショップ（3時間） | 内容 |
|-------------|--|---|
| 1 回 目 | 『改善活動の進め方とChatGPT／DXの基礎』 <ul style="list-style-type: none"> 5 S、品質管理手法（QC7/新QC7）、現場改善の進め方について デジタル化とDXの基本と考え方 ChatGPT／身の丈IoT機器とその使い方について | <ul style="list-style-type: none"> 5 S、品質管理手法を理解し、現場改善の重要性と効果的改善手法及びデジタル化／DXの基本について学ぶ ChatGPTを使えるようにする（アカウント取得、アプリインストール） 身の丈IoT機器（RaspberryPi, M5STICplus, TWELITE）紹介 |
| 2 回 目 | 『ChatGPTを活用した業務効率化』 <ul style="list-style-type: none"> ChatGPT（生成AI）とは？ ChatGPTの使い方 ChatGPTを使って改善活動の生産性を上げる | <ul style="list-style-type: none"> ChatGPTの概要と特徴の説明 ChatGPTの利用方法と事例紹介／実演 5 S、生産性向上などの改善活動にChatGPTを使ってみる |
| 3 回 目 | 『IoT機器の基本とデジタル化、見える化』 <ul style="list-style-type: none"> シングルボードコンピューター、マイコンモジュールについて 身の丈IoT/ラズパイの使い方 ラズパイによるセンシング、LED点灯などの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ラズパイ、M5Stick、TWELITE と IoTセンサーについて ラズパイの概要、基本原理、使い方について ラズパイとIoTセンサー/LEDによる現場データの活用方法 ChatGPTによるラズパイのプログラム生成（Python） |

※）本講義の理解を深めるため、事前に下記、生産性向上Web配信スクール動画を視聴願います

- ① 5 S 3 定から始める生産性向上
- ② 品質管理手法その1（QC7つ道具）
- ③ 品質管理手法その2（新QC7つ道具）
- ④ 現場改善の進め方
- ⑤ 中小企業のためのDX入門
- ⑥ ものづくり組織能力を高める

出前人材育成講座（実践編） 【個別講座からピックアップ】

- ①ものづくりの基礎「企業ものづくり診断」
- ②5S・3定
- ③品質管理手法とQCサークル
- ③品質管理
- ④現場改善の進め方
- ⑤安全衛生の意義と重要性
- ⑥ムダとムダ取り
- ⑦IE（Industrial Engineering）
- ⑧VSM（Value Stream Mapping：ものと情報の流れ図）
- ⑨デジタル化／DXの基礎（主に座学）
- ⑩ChatGPT活用/業務効率&品質向上（ワークショップ）
- ⑪身の丈IoT：ラズベリーパイ（ハンズオン）
- ⑫工場管理者／現場リーダーの職務と役割
- ⑬生産管理（工程管理とリードタイム）
- ⑭原価管理とコストダウン
- ⑮全体最適化（TOC）
- 《⑯設備管理》
- ⑰企業価値の創造（MOT/ブランド&ブランディング）
- ⑱組織能力を引き出す（リーダーシップとコミュニケーション）
- ⑲現場指図書作業動作映像化
- ⑳

※）その他、お客様の要望に応じて、テーマを選定します
 ※）《》は、テーマを検討中

◇お客様の要望に応じて、左記各講座（2～3時間／1講座）から選び、1～5回（3～15時間）の講座を作成します

◇事例

| | | |
|---|-----|-----------------------------|
| ① | 1回目 | ②5S・3定 |
| | 2回目 | ⑥ムダとムダ取り |
| | 3回目 | ④現場改善の進め方 |
| ② | 1回目 | ①ものづくりの基礎「企業ものづくり診断」 |
| | 2回目 | ⑧VSM（Value Stream Mapping） |
| | 3回目 | ⑦IE（Industrial Engineering） |
| ③ | 1回目 | ①ものづくりの基礎「企業ものづくり診断」 |
| | 2回目 | ⑬生産管理（工程管理とリードタイム） |
| | 3回目 | ③品質管理 |
| | 4回目 | ⑯設備管理 |
| | 5回目 | ⑭原価管理とコストダウン |
| ④ | 1回目 | ⑰企業価値の創造（MOT/ブランド&ブランディング） |
| | 2回目 | ⑱組織能力を引き出す |
| | 3回目 | ⑩ChatGPT活用/業務効率（ワークショップ） |